



議会だより

あまぎ

令和4年
12月定例会

令和5年1月25日
第126号

1年間の無火災と町民の皆様の安心・安全を祈願



令和5年天城町消防出初式

目次

● 天城町議会議長新年のご挨拶	P 2
● 一般質問	P 3
● 新議会構成	P 9
● 新議員あいさつ	P10
● 令和4年12月定例会／編集後記	P12



天城町議会議長新年のご挨拶



上岡 義茂 議長

町民の皆様、あけましておめでとうございます。

町民の皆様方には、令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、12月30日に開催されました第6回天城町議会臨時会において、栄えある天城町の第29代天城町議会議長に就任しました上岡義茂でございます。

多くの議員各位によりますご推挙を賜り、身に余る光栄であり、心より感謝申し上げますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。微力ではありますが、公正で円滑な議会運営に努め、議会の活性化を更に進めて参りたいと思っております。

また、日頃から、議会活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症がおさまらず、コロナウイルスに感染された皆様にはお見舞いを申し上げます。さらに8月には月累計551名の町民が感染しました。最前

線で医療現場に従事されている関係者の皆様、並びに感染防止対策にご協力いただいております皆様に衷心より厚くお礼申し上げます。今後とも引き続き感染拡大防止へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、本年10月8日から「燃ゆる感動かごしま国体」国民体育大会と10月28日からは「全国障がい者スポーツ大会」が開催されます。本町でもトライアスロン競技が開催されますがアスリートや関係者を全町民で歓迎し、安心安全な大会で、大成功となりますように関係機関と協力し、取り組んで参ります。

また、ロシアがウクライナへ軍事侵攻し、世界で穀物や原油の奪い合いがあり、それを原料とする生活物資や農業資材、燃油の高騰など喫緊の課題が多数ありますが議会といいたしましても関係機関と協力しながら取り組んでいきます。

全国では、少子化の進行及び地方の人口減少と衰退が大きな問題となっており、今日、地方創生が強く叫ばれている中、子育て対策の充実や、農業の担い手づくりなど、様々な施策が展開されております。

我が町におきましても人口減少は大きな課題であり、地域の担い手が育たない深刻な問題であります。

町議会といたしましても、移住・定住施策

や人材育成の充実に、より一層切磋琢磨し、取り組んでいく所存であります。

結びに、本年はコロナウイルスが終息し、町民の皆様方にとって輝かしい良き一年となりますよう、ご祈念申し上げます。私ども議会といたしましても町民の皆様方の声を真摯に受け止め、さまざまな町政の課題解決に向けて全力を尽くし邁進していく所存でございますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。新年のご挨拶と致します。

天城町議会議長 上岡 義茂



一般質問



喜入伊佐男
議員

町政運営について

問 1期目における課題及び今後の抱負について。

答 令和2年1月に我が国で初の新型コロナウイルス感染者が確認され、未知のウイルスとの闘いでコロナ禍に翻弄された1期目でありました。

そのような中でも、令和3

年度の農業生産額が目標の45億円を超える47億5千5百万円の実績を得ることができました。

まずは、第1次産業の活性化と所得向上を図るため、継続して45億円を達成するため

の支援を行ってまいります。あわせて、子育て支援や住宅政策、将来の子ども達への教育の充実にも力を入れて取り組んでまいります。

「住んでよかった。暮らし満足度No.1のまち」の実現のため、町民みんなが喜びを共有し、痛みや苦しみを共に分かち合い、助け合うような人を大事にする町づくりに努めてまいります。



大吉皓一郎
議員

創生天城について

問 「天城町から3つのお願い」再度県知事へ早めの陳情を行うべきではないか。

答 【県道について】県道83号線伊仙町と天城を結ぶ基幹道路、カーブも多く大型のトラックの交通量も多く真瀬名橋を走行できるよう県の事業計画が立てられ進んでいる。

県道80号線については早急に改良要望中。

【徳之島空港の排水路整備について】冠水事案が発生。駐車場の車両が流され、大量の雨水が空港ビル内に流入する甚大な被害となった。

【平土野港多機能港湾新設について】地域経済・産業を支える重要港湾であり、世界自然遺産登録による観光需用の増加、さらなる発展が期待される。県土木部長・大島支

庁長に繰り返し要望している。年明け早々議会議員全員と陳情できないか調整中。

問 岡前集落生活館の外のトイレを洋式水洗化し本館の浄化槽につなぐための補助はできないか。

答 簡易洋式水洗トイレという方法も考えられる。利便性の向上・改善をしたい。

問 平土野地域の具体的な活性化対策について。

答 商店街買い物客専用駐車場整備が完了した。起業家支援については、本年度美容室が1件起業、開業した。平土野地区の拠点施設は民間の事業者が活用施設を決定し、年度内には整備する予定。起業家支援事業は21年から始まり16件、U・I・ターン企業支援は令和4年3件、今後も引き続き空き店舗の



平土野地域における活性化対策（駐車場整備）

利活用や景観整備に取り組んでいく。ウッドデッキを町有地駐車場3m×6mで作成（移動式）し有効性があれば県にお願いしたい。

みんなが健康な町について

問 島外治療旅費・その他の助成拡大はできないか。

答 旅費の一部助成を令和2年度47件で助成金82万2千285円、令和3年度が1111件で助成金175万7千560円、令和4年度87件、助成金142万695円となっている。証明書代について制度の改善拡充をはかる。町民に寄り添った事業を実施していく。

建設行政について

問 県道80号線・県道83号線の改良完成までの期間と予算について。

答 県道83号線総工事860



真瀬名橋

m・橋31m令和10年まで予定。令和2年から10年まで8億3千万円ぐらいかかる。S字カーブが多いが緩やかなカーブになる。真瀬名橋南の方は4m高くなる予定。令和2年度から事業着手し、用地買収し兼久郵便局付近でボトルネックとなっていた約50m区間は工事発注済。県道80号伊仙亀津徳之島空港線の天城集落内にある300mの未改良の早期着手についても県知

事をはじめ引き続き粘り強く要望していく。

問 天城尻田線の進捗状況について。

答 天城尻田線については、筆界未定13筆、所有者不明2筆と調査をしている。なかなか進んでいない。

問 大津川千間線の改良状況について。

答 今年度から農業基盤整備促進事業南部地区1号農道として千間海岸入口から総延長488mの幅員4mのコンクリート舗装（一部アスファルト）を実施する。事業進捗状況については、入口から160m付近の幅員が確保できない57mについて、道路幅員を確保するための法面保護工事として左側に既設ブロックが約14mあり、その上部にL型擁壁8mとEP側ブロック積16mを実施す



大津川千間線の改良状況

る。法面保護工事が完了した後57mのコンクリート舗装を実施し今年度の事業費として約2千万円を予定している。また令和5年度には全ての舗装を完了させる予定。想定外の事態が発生した場合には、令和6年度までの事業延長も可能である。

問 兼久前中組線・美笠6号線も狹隘で防災上からも改良はできないか。

答 兼久前中組線・美笠6号線は非常に道幅が狭い現状は把握している。道路の両側に家屋が密集しており、拡幅するためには、地権者の協力、同意が必要。美笠6号線については、現在今年度の予算で測量設計を実施している。路線の一部拡幅を進めていく。

問 瀬滝愛心園入口の瀬滝三京1号線整備はできないか。

答 瀬滝三京1号線（160mぐらい、入口コンクリート舗装）は現在路面性状調査を委託中。早期に舗装修繕できるようにする。愛心園入口道路の凸凹の舗装はすぐ応急処置をする。

教育行政について

問 不登校及び長期欠席児童生徒に対し学校、教育委員会はどうのような対応をしているか（個別回答）。

答 11月末時点での月5日以上、累計30日以上 of 長期欠席児童生徒の状況は、小学生6人、中学生11人でした。未だ欠席状況が改善されていない児童生徒が5人いる。学校は、学習支援や家庭訪問、進路相談など行っている。学校からの情報を確実に聞き取りながら、関係機関との連携や各種情報など常に学校と連携し合って解消に向けて取り組んでいる。

問 各施設は安全で快適に使用できているか。

答 学校開放事業における岡前小学校と天城小学校のグラウンド夜間照明設置工事は入札を終えています。また、総合運動公園テニス場夜間照明設備の設置にも取りかかっている。天城中学校の夜間照明の改修については、スポーツ振興くじ助成金（toto）の募集に応募するために実施計

画を終えて申請書を準備している。



奥 好生
議員

瀬滝、兼久地区の未舗装道路の整備計画について

問 工事の開始時期、完了時期はいつ頃の予定か。

答 土地改良事業県営通作条件整備（一般農道整備 樹林地等型）兼久・瀬滝地区の農道整備につきましては、兼久地区6路線の延長2,880m・瀬滝地区6路線の延長4,600mを計画しております。

令和5年度着手に向けて採択申請を行っているところであり、令和5年度に測量及び設計、令和6年度以降改良工事を開始し、令和9年度完了の予定です。

秋利神キャンパスパークの再整備について

問 周辺道路の改善対策について。

答 この道路は町道『秋利神線』です。

現場を確認したところ、道路の陥没や樹木倒木等での危険箇所が見受けられます。通行に支障が生じないよう、改善に向けて努めます。

問 再整備の開始時期について。

答 私はこの度の選挙において、『子供から高齢者までみんなが健康の町を目指します。』と言うことを訴えてきました。

その中で、当公園に『グラウンドゴルフ場』を整備していくと言う思いも述べさせていただきました。

公園内の老朽化した施設や撤去しなければならぬ施設などの工事も含まれる



公園内の老朽化した施設

ため、まずは、令和5年度において調査・設計を進め、活用できる補助事業等の導入を目指していきたいと考えている。

各集落公民館の補修工事の計画について

問 令和5年度の対象集落について。

答 近年の大型化する台風災害等に備え本町の指定避難所である集落公民館の防災機能強化を図るため、奄美群島成長戦略推進交付金を活用した防災関連施設整備事業により年次的に補修工事を計画して参ります。

今年度は、前野集落及び西阿木名集落の補修工事を現在進めております。

令和5年度の補修工事の対象集落は、与名間集落・松原上区集落・瀬滝集落となります。

また、昭和56年以前に建

設された旧建築基準の8箇所の施設については、耐震診断を本事業で実施する計画です。

事業の内容について。

答 指定避難所である各集落公民館の防災機能強化を図るため、台風災害等に備えて雨戸・シャッターを設置する防風及び防水対策等を行います。

あわせて避難者の安心、快適性を確保するため、施設のバリアフリー化や多目的トイレを含むトイレ改修・シャワー室や空調設備・備蓄倉庫の整備を行う。

町営住宅建設の計画について

問 令和5年度以降の建設予定地について。

答 令和5年度以降の町営住宅建設予定地は、令和5年に名須C団地、令和6年に同じく名須

C団地、令和7年度に大和川団地、令和8年度以降は兼久団地の計画となっている。

今後も、計画的に順次建て替え等進めていきたいと考えている。

兼久小学校グラウンド西側の危険箇所改善対策の進捗状況について

問 計画の進捗状況について。

答 兼久小学校グラウンド西側の町道瀬滝通学路3号線については、設計委託を発注したところであります。設計が終わり次第、工事を発注する。

教育行政基本計画の見直しについて

問 見直しの時期について。

答 9月定例議会においてもお答えさせていただきましたが、教育行政基本計画について、令和5年度に作成することになっている教育大綱を基



学校給食センター

に、有識者の方々からの意見を求めながら、天城町に即した教育行政基本計画の策定を進めていく。

給食センターの建て替えについて

問 建て替えの進捗状況について。

答 9月定例議会において、ご質問もありました学校給食センターの進捗状況ですが、現在、建設候補地の地権者の方と最終的な調整を行っております。早急な事業推進にむけて、取り組んでいく。

行政サービスの改善について

問 押印の見直しの取り組みについて。

答 昨年度、全課で申請書や届出書、報告書等677件を精査し、押印の必要な書類277件、押印の必要がない書類400件とし、令和4年

2月1日から「天城町申請書等の押印省略に関する規則」を施行した。



久田 高志
議員

教育行政について

問 夢と希望の上原勇一郎奨学資金の募集要項の変更理由及び応募状況、選考基準等についてどのようになっているか。

答 上原勇一郎氏の浄財の寄付により平成27年度より運用している。今後の継続的・安定的な運用のため、今年度の募集要項の変更を行ったが令和3年度までの要項は有効である。

問 募集人数や免除規定（天城町に3年以上継続して居住し、選考委員会が免除を決定

した時）等の変更がなされているが、公平公正な選考を実施するための選考基準を設けるべきだと考える。免除規定においても他政策同様にUターン推進のため今まで同様に設けるべきである。高等学校進学に対しても地元高校への配慮を求める。

答 選考基準については各学校からの推薦書の所見をもとに、成績や出席日数、遅刻早退、家族構成等に配慮して対応していく。免除規定については規則で変えられるところである、しっかりと精査していきたい。地元高校への配慮については課に持ち帰り検討する。

高齢者福祉について

問 高齢者が安心して暮らせる住宅、シルバーハウジングの建設へ向けた協議等はされているか。

答 シルバーハウジング計画について、関係課からなる部会を2回開催し、先進地視察を行い、協議話し合いを進めてきた。今後は関係課だけでなく外部の福祉関係にも協議に参加していただき、外部の話も取り入れながら、シルバーハウジングの導入について検討していく。

医療対策について

問 島外治療旅費助成事業の利用状況と課題、改善点等はないか。

答 課題、改善点については、利用者から申請時に医療機関からの入院・通院証明書を提出が必要となっている。今後は証明書に要する費用についても経済的負担の軽減を図るため、制度の改善、拡充について検討したい。

問 診断書、証明書代等への助成は初回のみとし、2回目以降は無料で発行される診療明細書等での治療状況が確認できないか検討願いたい。2回目以降診断書等へ助成できる予算があれば、現在3回までとされている治療回数を増やす等の助成を検討できないか。

答 診療明細書については利用者に添付していただき治療状況が確認できるか検討したい。診療明細書で確認ができるようであれば、治療回数に応じた旅費助成も、ぜひ検討したい。



武田 正光
議員

「マニフェスト」への具体的な取りくみについて

首長は住民により選挙で選出された地域の代表者であり、地域と自治体行政をつなぐ最も重要な「ガバナンス」の結節点に位置する存在です。当選後は町の事業計画等に落とし込まなければなりません。そこで次の2点について質問いたします。

問 これらを具体化するため期待する職員像について。

町長の補助機関の一つである職員を任免し、指揮監督して自治体事務を処理させる必要があります。期待できる職員像について。

答 公務員は全体の奉仕者であり、行政サービスを適正かつ迅速に提供しなければなら

ないと考えています。

公約を一つひとつ実行していくためには、職員の先頭に立ち課題と町民ニーズを的確にとらえ「住んで良かった暮らし満足度No.1のまち」の実現に努める。

新たな取り組みや課題解決に向け積極的にチャレンジする姿勢を職員全体が共通認識としてとらえ業務を遂行することで目標を成し遂げることができると考えます。

問 併せて町民サービス向上に資する職員育成について。

新しい政策の形成や行政手法の開発に取りくみ、さらには地域住民と自治体の間に距離を拡げないためには。

答 多種多様な町民ニーズと新たな行政課題に的確に対応し「全体の奉仕者」として政策形成能力や創造的能力、法務能力などの研鑽を行い職員

の資質向上を図って参ります。

私は就任以来、職員と3つの約束をしてきました。1つ目は「先ず隗よりはじめよ（率先垂範）」、2つ目に「スピード感をもって対応」、3つ目は「必ず記録、メモをとろう」という約束です。5年後、10年後の天城町の事を考えて住民の幸せのために自ら汗をかき、スピード感をもって仕事に取り組み姿勢が大切だと思っています。今後も職員が町民との対話の場に積極的に参加し、町と協働で町づくりを考える「地域へ飛び込み活躍できる職員」の育成に努めていきます。

活気に満ちた町づくり対策について

問 人口減や高齢化の進行は避けることはできないとしても、抑制はできるはず。活気と継続

性のある町づくりに真剣に取り組む必要はないですか。

答 議員のご指摘のように、本町においても人口減少が進んでいるところです。このようなか、令和2年3月に「まち、ひと、しごと創生総合戦略」、令和3年6月に「第6次天城町総合振興計画（AMAGI-VISION）」を策定し、人口減少を抑制するべく、各種施策に取り組んでいるところです。

結婚、子育て支援や高齢者支援対策、移住対策や住宅対策、産業振興などあらゆる分野において施策を展開し、活気に満ちあふれ、健康で安心して暮らせるまちづくりに取り組み組んでいるところです。

私のスローガンでもある「住んで良かった、暮らし満足度No.1のまち」実現に向けてしっかりと取り組んで参ります。

新議会構成が決定

令和4年12月4日に執行された天城町議会議員選挙後の初議会（令和4年第6回臨時会）を12月30日に開会し、議長・副議長の選挙及び各常任委員、議会運営委員、各事務組協議員の選任により、新しい議会構成が決められました。また、監査委員の選任同意の議案が提出され、全員賛成で同意しました。

今後も、開かれた議会運営にご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

天城町議会 議長	
	上岡 義茂議員
天城町議会 副議長	
	大吉皓一郎議員
議会運営委員会	
委員長	大吉皓一郎議員
副委員長	平岡 寛次議員
委員	喜入伊佐男議員
委員	吉村 元光議員
委員	松山小百合議員
天城町監査委員	
	平山 栄助議員

総務文教厚生常任委員会	
委員長	吉村 元光議員
副委員長	平岡 寛次議員
委員	平山 栄助議員
委員	上岡 義茂議員
委員	昇 健児議員
委員	奥 好生議員
委員	島 和也議員
建設経済産業常任委員会	
委員長	喜入伊佐男議員
副委員長	松山小百合議員
委員	柏井 洋一議員
委員	前田 芳作議員
委員	柏木 辰二議員
委員	久田 高志議員
委員	大吉皓一郎議員

徳之島地区消防組協議会議員	
委員	柏井 洋一議員
委員	前田 芳作議員
委員	吉村 元光議員
徳之島地区介護保険組協議会議員	
委員	奥 好生議員
委員	島 和也議員
委員	松山小百合議員
徳之島愛ランド広域連合協議会議員	
委員	大吉皓一郎議員
委員	昇 健児議員
委員	喜入伊佐男議員
天城町議会だより編集委員会	
委員長	昇 健児議員
副委員長	奥 好生議員
委員	柏井 洋一議員
委員	吉村 元光議員
委員	島 和也議員
委員	松山小百合議員

新議員 あいさつ

任期満了に伴う天城町議会議員選挙が令和4年12月4日に行われ、3名の新議員が誕生しました。

松山 小百合



初春のお慶びを申し上げます。このたび天城町議会議員として皆様の付託を受けて町政に送り出していただき、またことに厚く御礼を申し上げます。喜びも一入でございますが、町民の皆様から頂戴した一票の重みを考えると、眠れなくなることもございました。しかし、送り出さただいたからには町政に必要な事をしっかりと学び、お役に立てるにはどうすれば良いか、どう行動すれば良いか熟考し、人の教えにも素直に耳

を傾けることと人の痛みに寄り添えるよう徹していく所存でございます。

また、私の議員としての存在価値について考えました。皆様が私の議員活動の様子をご覧になったときに、若い世代の多くの方々が天城町の町作りに対し興味を持っていただく機会になり、四年後は、より新しい価値観を持った若い世代の台頭の後押しに寄与できれば幸いです。

結びに、不慣れ故にお見苦しいところもあるかとは思いますが、精一杯勤めさせていただきます。これから四年間の議員活動に對しまして、天城町のお役に立てないようなら潔く議員の職を辞する覚悟であることも申し添えさせていただきます。町民の皆様のご多幸と弥栄を祈念いたします。新年の挨拶といたします。

島 和也



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては健やかな新年を迎えられた事に心よりお慶び申し上げます。

昨年十二月の再挑戦の選挙におきましては町民の皆様から厚く感謝申し上げます。この御恩に報いる為にも私の公約として掲げております「介護・福祉・教育」に対して専門知識を的確に生かしながら幼児から高齢の方々に至るまで安



心して豊かに生活が出来る環境作りを町民の皆様の声と共に町行政へと訴えていく所存でございます。森田町長が掲げる「住んで良かった暮らし満足度No.1の町」作りを一緒に応援していきます。又、一昨年は世界自然遺産登録も叶いましたので今後より多くの観光客が島外各所から訪れると思います。徳之島の自然豊かな景勝地を利用し、天城町へ再度行ってみたいと思えるリピーター作りについても町行政へ積極的に提案し、町発展の為に多くの皆様の声を反映しながら取り組んでまいります。思いますので限りないご支援を宜しくお願い致します。

最後に成りますが町民の皆様が今年も穏やかで幸多い年に成りますよう心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。

柏木 辰二



新年明けましておめでとう
ございます。昨年の選挙で、
多くの皆様の心温まるご支援
で、再び議会の場に押し上げ
ていただきました。心から感
謝いたします。

今、二元代表制の一翼を担
い、地域の諸問題に取り組む
責任が課せられている町議会
の役割は大きくなっています。
行政の監視機能や議決機
関としての役割でなく、将来
に向けて、議会改革・行政改
革・財政改革に取り組むと
もに、町民の不安や不満に真

摯に向き合い、届けられた声
を背景に議論していかなくれ
ばならないと考えます。

過去を振り返ると反省す
る事ばかりですが、議会議員
である前に、ひとりの大人と
して今後、天城町を担う若
い世代が町政に関心を持ち
議会議員に挑戦できるよう、
しっかりとした姿勢で取り
組み、貴重な一票の重荷を忘
れず議会活動を全うしたい
と思います。



令和 4 年 12 月定例会

番 号	議 案 名	結 果
議案第 62 号	天城町職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 63 号	天城町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 64 号	夢と希望の上原勇一郎奨学基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 65 号	徳之島地区介護保険組合規約の一部を改正する規約について	原案可決
議案第 66 号	令和 4 年度天城町一般会計予算補正(第 6 号)について	原案可決
議案第 67 号	令和 4 年度天城町国民健康保険事業特別会計予算補正(第 3 号)について	原案可決
議案第 68 号	令和 4 年度天城町介護保険事業特別会計予算補正(第 4 号)について	原案可決
議案第 69 号	令和 4 年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算補正(第 3 号)について	原案可決
議案第 70 号	令和 4 年度天城町水道事業会計補正予算(第 3 号)について	原案可決
	議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決
	各常任委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決

◆ 編集後記 ◆

二年半経ってもコロナウイルスの収束の兆しが見えない。コロナ禍による影響や世界的な食糧需要の増加、ウクライナ情勢など様々な要因による物価高騰、特に化学肥料の価格高騰は、農家にとっては死活問題である。

某新聞の「新首長に聞く」コーナーでの 2 期目にまず何に取り組むかの問いに「第 1 次産業の活性化や所得向上をしっかりと図っていく」「自分で発した言葉に責任を持って、結果を出していきたい」と述べておられます。本町の基幹産業である農業に携わっている方たちは、この言葉に期待と希望をもたれたと感じます。また、今回選ばれた 14 人の議会議員の活動にも、町民は期待をしているでしょう。私自身、町民の選良にふさわしい活動を行っていきたいと思っています。

令和 5 年は癸卯の年で、「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し、飛躍する年といわれています。余談ではありますが、国の特別天然記念物第 1 号のアミノクロウサギも関係機関の努力のおかげで大幅に増えているようであります。「住んで良かった町」づくりに向けて、議会の役割である町の重要事項を審議・議決、行政の批判、監視、また第一線で業務を遂行する職員が町民の立場で考えながら仕事に取り組む姿勢の確保などに町民の代表として取り組むことが必要です。

議会だより編集委員は、町民の皆さまに議会を身近に感じてもらうために、町民目線に立って、親しみやすく読みやすい紙面にし、議会活動をわかりやすく伝えられるように、鋭意工夫しています。

これからも町民の皆さまの声に耳を傾け、町民の皆さまと共にまちづくりを進めて参りたいと思います。議会だよりをご愛読いただきましてありがとうございます。

議会だより編集委員会

奥 好生